

We had a nice day 「Special English Time」



左からマット先生、マタイ先生、アマンド先生



自分から英語で話しかける子供達

1月26日(火)は「Special English Time」が行われました。週に一度来てくださる「アマンド先生」の他に、「マタイ先生」と「マット先生」が来てくださり、低・中・高に分かれて1時間ずつ「英語でコミュニケーション」を深めました。英語で歌を歌ったり、クイズをしたり、ゲームをしたり、楽しい時間はあっという間に終わりました。はじめは緊張し照れていた子供達も最後はのりのりでした。

休み時間には、自分から英語で話かける子供達もいて、大成功の「Special English Time」でした。

この日に合わせて、一週間前から「Special English Week」にも取り組んできました。校内には、運営委員会により「英単語カード」が掲示されたり、一人一人に配られた「スタンプカード」を使って、先生達との「英会話」が続けられてきました。

八竜小では、これからも「外国語・外国語活動」の充実に向けて、先生方で研究を続けていきたいと思います。日常から気軽に英語での会話を楽しんでいきたいと思います。

目指すのは、「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる『グローバル人材』の育成」です。

給食記念週間

1月25日(月)からの一週間、八竜小では「給食記念週間」に取り組みました。給食委員会による「給食集会」がZoomを使って開かれたり、校内放送で給食の先生への感謝の手紙を読んだり、いろいろな活動がありました。

2年生の笹田ひなさん、松寺いちのさんの手紙には、「給食室の中をのぞいて、今日は何かなと楽しみです。」と八竜小ならではのエピソードが綴られていました。

毎日80人分の給食を3人で作ってくださっている山下先生、杉山先生、中畑先生をはじめ、給食で食べているお米を作ってくださっている「鶴喰なの花村」の皆さま、現在食材を納入していただいている上田商店様、たくさんの方々へ感謝しながら、これからも残さず食べていきたいと思います。2月13日からは、クレオンに給食に関する作品が展示されます。



びっちり書き込まれた、ひなさん
いちのさんの感謝の手紙

なわとび大会 ケーブルTVで放送

2月2日(火)に予定している全校の「なわとび大会」ですが、新型コロナにより、保護者や地域の皆様への応援をご遠慮いただくこととしました。子供達の頑張る姿を楽しみにしていたという声も届いており、本当に申し訳ありません。

なお、さかもとケーブルテレビ様に収録をお願いしましたので、ケーブルTVで放送されますので、お楽しみいただければ幸いです。

2月のおもな行事

今年度も残すは「2月」と「3月」になりますが、新型コロナによる「本県独自の緊急事態宣言」が2月7日で解除されることを願います。

2月24日(水)の午後は授業参観・講演会・PTA総会・学級懇談

26日(金)の午前中には植樹祭・木工教室を予定しています。

